



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日

上場会社名 美樹工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1718 URL <https://www.mikikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 池畑 正俊

TEL 079-281-5151

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	8,813	18.8	874	73.6	861	79.2	536	107.8
2024年12月期第1四半期	7,417	△29.4	503	△31.6	480	△34.7	258	△40.4

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 596百万円 (64.8%) 2024年12月期第1四半期 362百万円 (△28.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	490.70	—
2024年12月期第1四半期	236.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	36,723	18,427	44.2
2024年12月期	32,571	17,887	48.3

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 16,215百万円 2024年12月期 15,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		100.00	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	18.1	580	6.7	580	5.7	360	△0.1	329.38
通期	35,000	28.2	1,500	32.2	1,500	29.9	900	36.7	823.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	1,153,263 株	2024年12月期	1,153,263 株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	60,302 株	2024年12月期	60,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	1,092,961 株	2024年12月期1Q	1,093,028 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、米国の政権交代による政策動向や高インフレ抑制を目的とした世界的な金融引締め、円安や物価上昇等による国内景気への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資や民間設備投資は回復傾向にあるものの、資材価格や労務費の高騰に加え時間外労働の上限規制に伴う人手不足の長期化など、建設コストの上昇による収益性の低下が引き続き懸念されます。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

当社グループの経営成績につきましては、建設事業セグメントにおいて、前連結会計年度にM&Aにより株式会社ヒョウ工務店を取得し連結子会社としたことや、前連結会計年度末の繰越工事の完成が多くあった影響等から、売上高は前年同期比18.8%増の8,813百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、当社において大型物件の工事進捗による影響等から、営業利益は前年同期比73.6%増の874百万円、経常利益は前年同期比79.2%増の861百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社において賃貸用不動産の売却に伴い固定資産売却益を計上したことから、107.8%増の536百万円となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別営業利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

<建設事業>

建設事業セグメントに関しましては、前連結会計年度末の繰越工事の完成が多くあった影響等から、売上高は前年同期比42.2%増の5,060百万円となりました。利益につきましては、売上高の増加に加え、当社において大型物件の工事進捗による影響等から、営業利益は前年同期比123.0%増の611百万円となりました。

<住宅事業>

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて新築引渡棟数が減少した影響により、売上高は前年同期比2.9%減の3,693百万円となりましたが、収益性の高いリフォーム工事の増加により、営業利益は前年同期比10.0%増の259百万円となりました。

<その他事業>

その他事業セグメントに関しましては、売上高は前年同期比8.1%増の59百万円、営業利益は前年同期比30.0%増の2百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、工事進捗の影響により受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと等から、36,723百万円（前連結会計年度末は32,571百万円）となりました。

負債につきましては、当社において金融機関からの運転資金調達に伴い、短期借入金及び長期借入金が増加した影響等から、18,295百万円（前連結会計年度末は14,683百万円）となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により18,427百万円（前連結会計年度末は17,887百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績につきましては、2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,572,905	2,945,904
受取手形・完成工事未収入金等	5,311,149	7,400,127
棚卸資産	7,152,779	9,071,550
預け金	44,615	40,358
その他	426,063	344,461
貸倒引当金	△799	△1,000
流動資産合計	15,506,712	19,801,401
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,838,946	3,791,599
機械・運搬具（純額）	931,931	891,410
工具器具・備品（純額）	723,939	718,515
土地	9,243,008	9,235,807
リース資産（純額）	117,279	102,057
建設仮勘定	35,137	40,791
有形固定資産合計	14,890,244	14,780,183
無形固定資産		
のれん	225,577	196,002
リース資産	32,737	28,849
その他	26,595	25,397
無形固定資産合計	284,910	250,249
投資その他の資産		
投資有価証券	770,584	769,115
繰延税金資産	484,027	484,369
その他	645,151	648,130
貸倒引当金	△10,165	△10,165
投資その他の資産合計	1,889,598	1,891,450
固定資産合計	17,064,752	16,921,883
資産合計	32,571,464	36,723,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,190,344	2,266,634
短期借入金	2,130,000	4,480,000
1年内返済予定の長期借入金	1,195,260	2,040,252
リース債務	70,438	65,776
未払法人税等	217,250	317,698
未成工事受入金	1,943,761	1,873,811
賞与引当金	176,595	378,061
役員賞与引当金	16,200	2,800
完成工事補償引当金	18,396	39,875
工事損失引当金	11,996	19,378
資産除去債務	34,000	34,000
その他	1,072,588	1,074,413
流動負債合計	9,076,830	12,592,701
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	3,482,609	3,675,470
リース債務	76,385	61,740
退職給付に係る負債	885,235	849,055
役員退職慰労引当金	209,340	173,893
資産除去債務	291,677	289,434
その他	361,632	353,674
固定負債合計	5,606,879	5,703,268
負債合計	14,683,710	18,295,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	14,218,945	14,645,966
自己株式	△111,439	△111,439
株主資本合計	15,578,146	16,005,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,811	183,301
退職給付に係る調整累計額	△26,068	27,138
その他の包括利益累計額合計	161,743	210,439
非支配株主持分	2,147,864	2,211,708
純資産合計	17,887,754	18,427,315
負債純資産合計	32,571,464	36,723,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,417,868	8,813,444
売上原価	5,691,010	6,640,916
売上総利益	1,726,858	2,172,528
販売費及び一般管理費	1,222,989	1,297,653
営業利益	503,868	874,874
営業外収益		
受取利息	2,206	2,451
持分法による投資利益	3,432	4,908
その他	6,275	6,270
営業外収益合計	11,914	13,629
営業外費用		
支払利息	7,936	19,844
貸倒引当金繰入額	27,000	—
その他	105	6,946
営業外費用合計	35,042	26,790
経常利益	480,740	861,713
特別利益		
固定資産売却益	0	37,657
特別利益合計	0	37,657
特別損失		
固定資産除却損	128	0
特別損失合計	128	0
税金等調整前四半期純利益	480,612	899,371
法人税等	160,080	299,210
四半期純利益	320,532	600,160
非支配株主に帰属する四半期純利益	62,497	63,844
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,034	536,316

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	320,532	600,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,617	△4,509
退職給付に係る調整額	28	1,069
その他の包括利益合計	41,645	△3,439
四半期包括利益	362,178	596,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299,680	532,877
非支配株主に係る四半期包括利益	62,497	63,844

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設	住宅	計				
売上高							
一時点で移転される財又は サービス	1,492,534	3,422,642	4,915,176	55,122	4,970,299	—	4,970,299
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	2,007,792	124,133	2,131,925	—	2,131,925	—	2,131,925
顧客との契約から生じる収 益	3,500,326	3,546,775	7,047,102	55,122	7,102,224	—	7,102,224
その他の収益	59,571	256,072	315,644	—	315,644	—	315,644
外部顧客への売上高	3,559,898	3,802,847	7,362,746	55,122	7,417,868	—	7,417,868
セグメント間の内部売上高 又は振替高	184,542	1,572	186,115	39	186,154	△186,154	—
計	3,744,441	3,804,420	7,548,861	55,162	7,604,023	△186,154	7,417,868
セグメント利益	274,332	236,290	510,623	1,614	512,238	△8,369	503,868

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年1月1日至2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設	住宅	計				
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	1,686,949	3,376,728	5,063,678	59,593	5,123,271	—	5,123,271
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	3,314,297	54,464	3,368,761	—	3,368,761	—	3,368,761
顧客との契約から生じる収益	5,001,247	3,431,192	8,432,440	59,593	8,492,033	—	8,492,033
その他の収益	59,268	262,142	321,410	—	321,410	—	321,410
外部顧客への売上高	5,060,516	3,693,335	8,753,851	59,593	8,813,444	—	8,813,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	83,159	3,438	86,598	35	86,634	△86,634	—
計	5,143,676	3,696,774	8,840,450	59,629	8,900,079	△86,634	8,813,444
セグメント利益	611,791	259,992	871,783	2,099	873,882	991	874,874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	116,301千円	115,509千円
のれんの償却額	—	9,905